



子どもたちの未来のために動き出そう

# やまなし SDGs プロジェクト 第4シーズン スタート

## SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



### SDGs(持続可能な開発目標)とは?

2015年の国連サミットで採択された国際目標で、「Sustainable(持続可能な)Development(開発)Goals(目標)」の略称です。「誰ひとり取り残さない」を基本理念とし、2030年までに環境破壊や人権侵害をなくし、すべての人が豊かに暮らす世界の実現を目指しています。「Goals」は貧困や飢餓の撲滅、地球環境の保全など17分野にわたり、より具体的な目標として169のターゲットが設けられています。

事務局・山梨日日新聞社メディア企画局  
TEL055-231-3131(平日午前9時~午後5時)

子どもたちの未来のために、動き出そう



# YAMANASHI SDGs PROJECT

やまなしSDGsプロジェクトは多くの協賛企業・団体とともに進めています

山梨県内でのSDGs実現を目指し、県内の企業や経済団体、大学などと山梨日日新聞社、山梨放送は「やまなしSDGsプロジェクト」を進めています。山梨日日新聞の紙面やYBS山梨放送の番組、イベントを通して多彩な情報を発信。森林の持続的な活用を目的としたメインアクション「moritomirai(モリトミライ)」では、具体的な取り組みを展開しています。

2021年7月にスタートし、1年ごとに活動してきた同プロジェクトは第4シーズンが始まりました。今季もSDGsの考え方の普及、浸透に一層努めるとともに、山梨の地域課題である森林の持続可能性に資する活動を行っていきます。

地域課題にアプローチする、メインアクション

# moritomirai

全国で3,000人以上が体験!

|モリトミライ|

広がっています



## カードゲーム 「moritomirai」の全国展開

楽しみながら森林について考えるオリジナルカードゲームを学校現場や企業研修、イベントなどさまざまな場面で活用していただき、森林へ関心を持ってもらうきっかけづくりをします。これまでに23都府県で106回の体験会を開催し、延べ3091人がプレーしています。

カードゲームの体験動画は下記の2次元コードからご覧ください。



## 山梨県内の学校でも活用いただいています!



6月5日  
中央市・三村小学校  
6年生55人が体験

体験者の声: 森林整備の大切さを学ぶことができた。ゴールを目指してみんなで協力したり、情報交換したりするのが楽しかった  
協力: NNS日本ネットワークサービス



5月29日

山中湖村・山中小学校、  
東小学校5年生計40人が体験

午前はカードゲーム、午後は自然散策を実施。遊歩道を散策したり、間伐材を破砕して作る木質バイオマスの生産施設を見学したりしました。  
体験者の声: 森がなくならないように、未来につなげなければならないと感じた

協力: 山中湖村教育委員会、富士吉田市外二ヶ村恩賜県有財産保護組合  
会場: 富士吉田・森林学習施設「ふじさんのめく森キボキボ」など



6月13日  
笛吹市・一宮中学校  
2年生64人が体験

体験者の声: 普段、森林を身近に感じる機会が少ないが、ゲームを通じて森から何をもらっていて、森がどうあるべきかを学ぶことができた  
協力: NNS日本ネットワークサービス



6月26日  
甲斐市・竜王小学校  
6年生64人が体験

体験者の声: 家族でキャンプに行くことはあるが、今回、ゲームを通じてさらに森への関心が高まった  
協力: NNS日本ネットワークサービス



その他、さまざまな活動を展開していきます!

### <やまなしSDGsプロジェクト推進パートナー>

甲府商工会議所 / 富士吉田商工会議所 / 山梨県商工会連合会 / 山梨県中小企業団体中央会 / 山梨県経営者協会 / 山梨経済同友会 / 一般社団法人 山梨県ニュービジネス協議会 / 一般社団法人 山梨県法人会連合会 / 国立大学法人 山梨大学 / 公立大学法人 山梨県立大学